

蜂蜜のおいしさを最大限に生かした万能調味料の加工・販売 有限会社愛光園（小牧市）

事業者の概要

○所在地：愛知県小牧市間々本町 97
○代表者：大野 泰造
○設立年：1988年8月2日
○URL：https://happinessbee.base.shop/



小牧市にある(有)愛光園直売所
Happiness-Bee

経営の概要

【生産（1次）】 はちみつ
【加工（2次）】 ごはんに合う蜂蜜のおみそ
はちみつミルクアイス
【販売（3次）】 自社直売所（Happiness-Bee）での直売
ふるさと納税、ホームページでの販売等

取組の概要、特徴、強み

有限会社愛光園は1988年に設立され、造園業をスタートし、2018年からは養蜂業も開始した。蜂に負荷のない環境での養蜂を心掛け、非加熱・非加工・無添加にこだわった濃厚で香り高い蜂蜜を生産している。

蜂蜜の販路拡大のため6次産業化の加工品を検討するなかで、土産にもなり得る「愛知らしいもの」を作りたいと考え、「愛知のみそ文化」に着目した。

西尾市の老舗みそ蔵「はと屋」と連携し、はと屋の豆味噌と愛光園の蜂蜜で、2023年に「ごはんに合う蜂蜜のおみそ」を完成させた。豆のつぶつぶ感を残すよう丁寧に作られており、食感も楽しめるのが特徴。ごはんはもちろん豆腐、野菜、肉など様々な食材に合う味で、リピーターを獲得している。

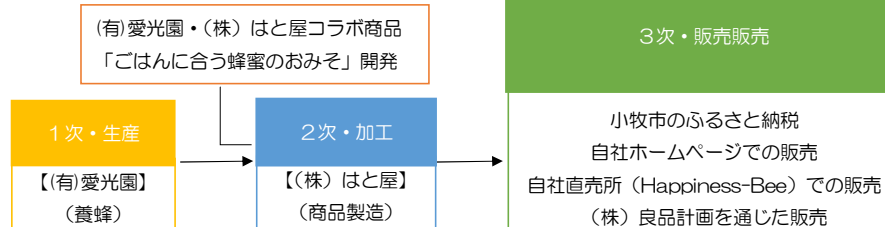


「ごはんに合う蜂蜜のおみそ」
愛知のふるさと食品コンテスト最優秀賞（2025年）



こだわりのラッピングで
ギフト需要にも対応

連携体制図



取組に至った経緯

(有)愛光園において、実際に養蜂を担当しているのは1名であるため、どうしても採れる蜂蜜の量には限りがある。養蜂業を継続していくためにも、蜂蜜に付加価値をつけて販売することを考え、6次産業化に取り組むことにした。碧海信用金庫に「はと屋」を紹介してもらい、連携して商品を開発するに至った。

取組の成果

2025年度愛知のふるさと食品コンテスト
最優秀賞
無印良品の全国12店舗での取り扱い

活用した支援施策

2021年 事業再構築補助金

今後の展望

- ・「ごはんに合う蜂蜜のおみそ」を愛知のふるさと商品として、食品添加物を使わない商品を展開する自然食品店やオーガニックレストラン・百貨店などへより広く展開する。
- ・他企業と連携して他にも蜂蜜を使った新商品を開発する。
- ・養蜂家を増やしていきたい。

取組者のコメント

「ごはんに合う蜂蜜のおみそ」は、蜂蜜の甘さや香り、栄養価を生かした、愛知県ならではの地産地消の商品です。赤味噌の普及と共に、我々の濃厚な香り高い蜂蜜をもっと日本中の人に味わっていただきたいです。



養蜂担当大野さん養蜂場にて